

事例1 突然起動が出来なくなった。 [Dell サーバー]

依頼内容	使用機器	Dell Server	障害メディア
Dell PowerEdge 840 160G SATA X 4 Raid5	OS/システム	Win 2003 Server	
ファイルシステム NTFS	作業内容		
障害状況	突然起動が出来なくなった。	診断結果	RAID構成情報損傷
、ハードディスク 0、3番不良	復旧時間	初期診断 2日、復旧時間 2日	復旧結果
100 %	エンジニアコメント	レイドで構成された4台のハードディスクの内 2台からエラーが発生し、これが原因でレイド構成が完全に破壊されました。特に3番のディスクの場合はヘッドが不良の状態、0番のディスクの場合は深刻な不良セクタが発生していました。	

3番ハードディスクは物理的な復旧作業、0番ハードディスクは不良セクタ処理を実施した後、クローンを作成し[データ復旧](#)を行いました。

事例2 操作ミスによってレイド構成情報を削除してしまった。 [IBM サーバー]

依頼内容	使用機器	IBM Server	障害メディア
IBM x2300 SAS 73G X 3 Raid5	OS/システム	Windows 2003 Server	フ
ファイルシステム NTFS	作業内容		
障害状況	操作ミスによってレイド構成情報を削除された	診断結果	レ
レイド構成情報破損	復旧時間	初期診断 5時間、復旧時間 1日	復旧結果
100 %	エンジニアコメント	システムでレイド構造を削除し、レイドの再構成を行うと、データが失われます。	

今回はRAIDを再構成していたので、以前のパーティションとデータが消えている状態でした。しかし、幸いにも、データが完全に削除された状態ではなかったため、仮想的にハードディスクのRAID構成を行い、以前に設定されていたファイルシステムにアクセスし、すべてのデータを復元することが出来ました。

事例3 OSが起動しない。 [HPサーバー]

依頼内容	使用機器	HP Server	障害メディア
HP DL380G4 72G X 6 Raid5	OS/システム	Linux	ファイルシステム
Ex2FS	作業内容		
障害状況	OSが起動できない。	診断結果	ファイルシステム損傷
復旧時間	初期診断 5時間、復旧時間 5日	復旧結果	100 %
エンジニアコメント	Linuxファイルシステムが破損した状態だったため、ウィンドウズに比べ、データにアクセスするのが非常に難しく、 データ復旧 が非常に難しい状態でした。		

まず、ディスクのクローンを作成し、破損されたファイルシステムへの復旧作業を行い、必要なデータを全て修復することが出来ました。

事例4 データにアクセスが出来ない。 [TeraStation]

依頼内容	使用機器	Bufflao TeraStation	障害メディア
HD-H1.6TGL/R5 400G HDD 4台	OS/システム	NAS	ファイ

ルシステム	XFS	作業内容	診断結果	AID構成情報が破
壊	障害状況	データにアクセスが出来ない。	復旧結果	95 %
	復旧時間	初期診断 3時間、復旧時間 2日		
	エンジニアコメント	400G HDD 4台で構成されたRAIDシステムでNASドライブです。LinuxベースのRAIDボリュームで、2,3番のディスクに不良セクタが発生し、RAID構成が破壊されていました。ハードディスクの不良セクタ処理を行った後、イメージ作業を行い、元のハードディスクと仮想的にraidを構成して、データの復旧を実施しました。		
	深刻な不良セクタにより、一部データへの損傷もありましたが、ほとんどのデータを復旧することができました。			

事例5 ディスクにアクセスできない。 [NAS]

依頼内容	使用機器	I-O DATA LANDISK	障害メデ	
HDL-GX250R	OS/システム	NAS	ファイルシステム	
EXT3FS	作業内容			
破損	障害状況	ディスクにアクセスできない。	診断結果	
	復旧時間	初期診断 5時間、復旧時間 2日	復旧結果	
	エンジニアコメント	NASのファイルシステムが破損され、NAS機能が正常に作動しない状態です。		
	データ領域には損傷がなかったため、データ領域にアクセスして、すべてのデータを修復しました。ハードディスクとランディスクケース間でのエラーが原因でした。			

[サーバ・RAID復旧はこちら](#)